



ているるちゃんがいく!

vol.
79
2025.7



特集 令和7年度 男女共同参画講座 清田 隆之氏講演／うちな^{いきが}ー男性ゆんたく会
特集 令和7年度 男女共同参画週間パネル展「多様性時代の婚姻のカタチ」

- ・連載 ているる塾修了生コラム 第13回 稲嶺 綾夏さん
- ・講座案内 夏休みイベント ^{しっくいから}漆喰貝殻シーサーづくり / 続・夏の怖〜い話
女性相談支援員(新任)養成研修 / ているる塾公開講座

- ・ているる相談室、賛助会員入会のご案内



おきなわ女性財団
ホームページ



沖縄県男女共同参画
センターているる
ホームページ

みんなで考えよう

暮らしの中のジェンダーギャップ

～“らしさ”ってなに?～

令和7年6月15日(日)沖縄県男女共同参画センター「ていりる」で、男女共同参画講座を開催しました。第1部の桃山商事代表の清田隆之氏に「男性のジェンダーギャップ」のご講話と、第2部の清田隆之氏、島袋^{うちなー}コウ^{いきが※1}氏、久高将泰氏、内間健作氏の男性4名による沖縄男性ゆんたく^{※2}会で、120名の方々が受講されました。

清田隆之氏は、恋愛や人間関係の悩みを聞く活動を大学時代から続けており、現在はエッセイ執

筆やポッドキャスト等で配信、人生相談を受ける回答者としてもご活躍です。日々多くの人の声に耳を傾ける中で見えてきたのは、身近な生活の中で、私たちにも無意識のうちに根付いている「男らしさ」「女らしさ」といったジェンダー観の存在でした。

講演では、家事や育児、職場でのちょっとしたやり取り、友人関係など、日常のさまざまな場面で現れるジェンダーギャップの具体例が紹介されました。

※1「いきが」沖縄の方言で男性という意味

※2「ゆんたく」沖縄の方言でおしゃべりという意味

第1部 講演

大学時代に友人たちと恋愛や人生の悩みを語り合う活動を始めて、社会人になっても趣味で続けていくうちに、いろんな方の悩みや体験談を聞いていて、ジェンダーの問題を感じるようになりました。

「なぜ今、ジェンダーなのか」ジェンダーとは「生物学的性別だけでなく、社会や文化が作り出した性別に関する考え方や役割」を指しています。昭和から平成、令和にかけて、ジェンダーに関する価値観が大きく変化していて僕自身、5歳の双子の子育て中ですが、ジェンダーの「何か」を感じるシーンが多々あります。考え方や価値観がものすごく変化しているのを肌感覚でも感じます。また2017年の#MeToo運動以降の変化は大きく、女性が性被害を訴えても組織の中でまともに取り合ってもらえなかったのが、直接メディアやSNSに訴えることが広まり、社会で広く認識され重要な問題として取り上げられるようになりました。

日常生活におけるジェンダーギャップには、①家事や育児における男女の役割分担、②職場でのコミュニケーションや期待される行動の違い、③恋愛や人間関係における性別による固定観念などがあります。例えば、家の中で「物の管理」を妻に丸投げしてしまうとか、トイレトペーパーの交換やウォーターサーバーの水の補充を無意識に女性に押し付けてしまうとか、女性が仕事の相談を異性にただで恋愛的に誤解されてしまうとか、決断を先延ばし、問題を丸ごと押し付けてくる夫等といった話を本当に多く聞きました。僕たちの活動で集まった「日常のモヤモヤ」エピソードは800個を超えていて、どれも決して大げさな話ではなく、誰もが経験し得る身近な出来事です。

「性別役割分業意識」は無意識に言動や期待として現れていて、女性だけでなく男性からも「家事や育児に自信が持てない」「仕事と家庭の両立に悩む」「家

庭を大事にすると仕事や趣味で遅れをとっているようで焦る」といった悩みを聞く事が増えました。

講座開催にあたり事前に募集したモヤモヤ事例を紹介します。

- ・『〇〇ちゃんのママ』呼び名問題、役割のみで個が透明化されてしまうこと。
- ・社会の役割分担で男性は家庭内では「無能」と決めつけられていること。
- ・ワークライフバランスの違いで、独身者は長時間労働が多いこと。
- ・男性とは深い話ができず、性愛に紐づけられてしまうこと。
- ・男性アイドルの肌の露出度が高いこと。
- ・男性が同居の費用を出す、性欲が強いという図式はつらい、未婚・非婚への結婚の圧力偏見がつらいこと。

女性だけでなく男性にもなかなか言えないことがあり、様々な生活の場面にジェンダーの問題が染み込んでいると実感します。

これらは重要な問題ですが「どうしたらいいのか」真面目に切実に考えると、大変でしんどくなってしまいます。ですから「おしゃべり」をすることは、問題を解きほぐす第1歩になるのではと考えました。ちゃんと真面目に考えつつ、楽しく語る方法として相談者から集まった「もらって困ったSNSのチャット」を、皆で話すという「クソSNSチャットの世界」として企画しました。上司が部下宛てに、家族のようなメールを日曜日にも送ってくる事例については、送っている側がハラスメントとして認識しておらず、受けている部下は感情労働を強いられ、精神を削られている辛さがあります。



講座の様子



講師 清田隆之氏

プロフィール

文筆家、恋バナ収集ユニット「桃山商事」代表。早稲田大学第一文学部卒業。ジェンダーをテーマに様々な媒体で執筆。朝日新聞週末別刷版「be」の人生相談「悩みのつぼ」では回答者を務める。著書に『戻れないけど、生きるのだ 男らしさのゆくえ』（太田出版）等多数。

桃山商事とは！

さまざまなテーマの“モヤモヤ”を言語化するNEOな雑談を音声配信番組ユニット

男性同士の関係性では、マウントの取り合いや、弱みを見せられない空気、罰ゲームやいじりといった文化も、ジェンダー規範の影響がみられました。2020年代のSNSのショート動画では「男らしさ」を煽るインフルエンサーの過激な発信があり、再生数が多く、若い世代に影響を与えています。こうしたメッセージは、自己責任論や競争意識を強調し、ジェンダー規範の影響を受けています。こうした「男らしさ」へのプレッシャーは、男性自身をも苦しめています。

ジェンダーの問題は、社会全体の課題であると同時に

に、私たち一人ひとりの無意識の思い込みや習慣にも根ざしています。ジェンダーについて皆で話すことを楽しむのも必要だと思います。難しい問題だからこそ、まずは身近な体験やモヤモヤをおしゃべりしながら共有し解きほぐしていくことが大事だと感じ、語り合う場として「おしゃべりワーク」を東京の本屋さんで開催しています。

今日の話が、皆さんにとって自分の言動や価値観を見つめ直すきっかけになればいいと思います。

(清田氏談)

うちなーいきが※1

第2部 沖縄男性ゆんたく※2 会

登壇者

清田隆之氏・島袋コウ氏・久高将泰氏・内間健作氏
(進行役)

事前に募集した質問やモヤモヤをテーマに、それぞれが感じているジェンダーギャップの状況について話合ってもらいました。清田氏は高校時代の失恋で傷ついた時、たくさんいる仲間は共感してもらえず辛かったこと、内間氏は婚活経験の中で、判断される価値感が男女で大きく違うと知ったこと、久高氏は男性の多い経済活動団体で活躍するためには、上を目指すことが必須で、政治力や経済力で争わなければいけないプレッシャーを感じた体験を話しました。また、学生時代の部活動等で感じた沖縄独特の「レージャパワー（年上からの圧力）」の大変さや辛さ、仲間は多いが心の内を話せる友達が意外と少ない男性同士の関係性についても話題になりました。

今日のようなゆんたく会は、「気軽に話せる友達関係の構築」につながり、男性にとって、有益で大事なことであることを確認しました。



ゆんたく会の様子



島袋コウ氏
(モバイルプリンス)
(オフィスシマブクロ代表)



久高将泰氏
(南西空調設備株式会社
代表取締役)



内間健作氏
(沖縄電力株式会社)

男性のジェンダーギャップをテーマに、登壇者全員が男性という気軽なスタイルのゆんたく会の開催でしたが、受講後のアンケートでは、「参加者が老若男女問わず、いろんな方がいてとても良かった」「新しい切り口からのジェンダーについて事例を交えたお話は、とてもわかりやすく面白かった」「男性がジェンダーを学ぶことで友達と良い関係が築けるようになるという清田さんのアイデア

がとても魅力的でいいメッセージだった」「男性の視点からのジェンダーのお話を聞くことができ、学びが大きかった」「『男性には友達が少ない』という問題が興味深く面白かった」「ゆんたく会はもっと聴いていたく、1回のイベントだけでは足りないと感じた」等の感想が寄せられ、新しい気づきや視点が共有でき、学び考える機会になりました。

令和7年度 男女共同参画週間パネル展 多様性時代の婚姻のカタチ

1 いま、時代は…

「もはや昭和ではない」

「もはや昭和ではない」昭和の終り、多く見られたサラリーマンの専業主婦の妻と子供、または高齢の両親を養育している夫婦と子供という世代間の関係は減少し、「（結婚）——一人ひとりの人生も長い年月の中でさまざまな変化をたどっている。このように家族の姿は変化し、人生は多様化しており、こうした変化・多様化に対応した制度設計や政策が求められています。」

1996年度の経済企画庁「経済白書」に書かれた「もはや『戦後』ではない」にならな2022年に内閣府が「令和4年度男女共同参画白書」に書いてある言葉になったんです。

公益財団法人おきなわ女性財団では、令和7年度男女共同参画週間にあたり、パネル展「多様性時代の婚姻のカタチ」を6月14日（土）から6月29日（日）に開催しました。

パネルは、令和4年版男女共同参画白書で話題になったフレーズ「もはや昭和ではない」から始まり、時代の変化と共に家族の姿が変化し、人生は多様化してきている現状から、その変化・多様化に対応した制度設計や政策が求められていることなどを紹介しています。



時代によって家族の姿はどのように変化してきたのでしょうか。日本の婚姻の歴史を振り返り、いまの日本ではどのような取り組みがなされているかを確かめながら、自身の婚姻の常識を見つめ直す探求を始めてみましょう。

知っていますか？令和の“婚姻”

令和のいま、既婚者の出会いのきっかけは4組に1組が…

マッチングアプリ※



※恋愛や結婚を目的とする会員同士をインターネット上でマッチングさせるサービス



(50代)

マッチングアプリに馴染みのない世代としては驚きですね…！

かつての日本は「結婚」や「子を持つこと」が当たり前の皆婚社会でした。しかし令和のいま、生涯未婚率が上昇し、女性だと約6人に1人、男性だと約4人に1人は結婚経験がありません。また、「必ずしも結婚する必要はない」と考える人の割合は68%に増加しています。

日本の婚姻の歴史（近世～）

歴史を振り返ると、結婚観は社会の状況によって大きく変化してきました。

あなたの結婚観も時代が違えば「当たり前」ではないかもしれません。



江戸時代

人口の多数を占める庶民層では、男が女の住居へ通い（夜這い）、結婚相手を見つける「通い婚」が行われていました。

意外と自由に男女交際が行われ、親は交際を制限することはなく、むしろ通いやすいように戸締まりを禁止する村も多かったようです。

明治～戦前

江戸時代の武士層の風習だった「見合い結婚」が庶民にも普及しました。

国民を管理する戸籍が作られ、戸主（家長）が家族を統率する家制度が確立。戸主の同意がないと結婚できず、個人の意思は二の次で、婚姻は家の為のものとなりました。

戦後～高度経済成長期

戸主制度が廃止され、家の為の見合い結婚から徐々に「個人の幸せの為の恋愛結婚」が増えていきました。

高度経済成長期になると「男性が働き、女性が家庭を守る」という性別役割分担型の家族が広く普及しました。

同時に、企業との結びつきが強まり、職縁による結婚が主流となりました。

バブル崩壊後～現在

バブル崩壊のあと、非正規雇用の増加や終身雇用などが揺らぎ、職場など共同体から個人が切り離され、「自助努力による結婚」の時代となりました。

個人化が問題視されることもありますが、共同体の束縛からの解放は、生き方を自由に選べる時代になったとも言えます。

人々の価値観は変化もあり、結婚は人生の選択肢の1つと捉えられるようになりました。

多様化する家族のカタチ

生き方を自由に選べる時代になり、家族のカタチも多様化してきてる今、現行の婚姻制度では、それぞれの思いや多様な家族のカタチに合わない事も増えてきています。現行制度ではカバーできていない家族のカタチ・想いの一部を紹介します。



苗字は「自分らしさ」や「自分の歴史」の一部だから結婚しても変えたくないな。

私は弁護士。旧姓で実績・信用を積んできました。名前が変わることで社会的認知に支障が出るから変えたくないです。



同性パートナーと一緒に暮らしています。



私たちはお互い姓を変えたくないで事実婚を選択しています。

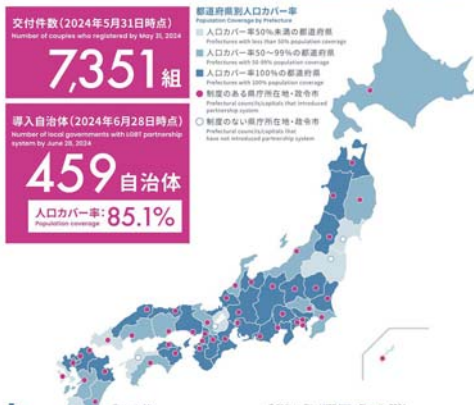


日本におけるパートナーシップ制度※

※同姓カップルが結婚した夫婦と同等の行政・民間サービスを受けられるように、自治体がその関係性を証明する為の制度

日本では 2015 年に東京都渋谷区と世田谷区で初めてパートナーシップ制度が導入され、そこから全国的に加速度的に動きが拡大していきました。また、LGBT フレンドリー企業の求人情報サイトや、家族証明書サービスなど民間企業の取り組みも拡大しています。

渋谷区・虹色ダイバーシティ 全国パートナーシップ制度共同調査
Shibuya City Office・NPO Nijiro Diversity Collaborative Study of LGBT Partnership Coverage in Japan



公的な証明があるということはトランスジェンダーや同性愛の当事者の中で、そのことをけって隠したり否定する必要のないことで、ひとつの個性だと理解が進むことにつながるよね。

企業によっては、すでに家族手当や就業規則などの福利厚生に関する規程を、同性パートナーにも法律婚の配偶者と同様に扱うケースが増えてるんだって。



【世界の家族のカタチ】

世界には、オランダ、デンマーク、台湾など同姓婚を法律で認めている国が多くあります。逆に厳しい罰則を課している国もあります。世界の国々の状況を確認してみましょう▶



認定NPO法人
虹色ダイバーシティ HP

沖縄県パートナーシップ・ファミリーシップ制度

沖縄県内では、2016 年に那覇市(全国で 5 例目)、2021 年に浦添市が先駆けてパートナーシップ制度を導入し、2025 年 3 月 28 日「沖縄県パートナーシップ・ファミリーシップ制度」がスタートしました。沖縄県のパートナーシップ・ファミリーシップ制度ではこれまでに、17 組のカップルに届出受理証明書が交付されています。(2025 年 6 月 15 日時点)

パートナーシップ制度概要

婚姻関係にない戸籍上同性のカップルや事実婚のカップルが、県に届け出ることによって公的に「パートナー」として認められます。

条件

- 双方が成年(18 歳以上)に達していること
- 婚姻していないこと
- どちらかが沖縄県在住または 3 か月以内に転入予定 など

ファミリーシップ制度概要

パートナーだけではなく子ども・親などの家族関係も届け出て、「家族としてのつながり」が認められます。

登録でできること(例)

公的機関(県・一部の市町村)

- ✓ 公営住宅への入居申込
- ✓ 病院での面会・手術同意などの配慮
- ✓ 保育所入所申込・送迎

民間企業

- ✓ 各種保険の家族向け特典が利用
- ✓ 住宅ローンにおけるパートナーの収入合算
- ✓ 航空会社のマイレージ家族向け特典

沖縄県パートナーシップ・ファミリーシップ届出受理証明書

沖縄県パートナーシップ・ファミリーシップ制度実施要綱の規定に基づき、届出を受理したことを証明します。

【本人】 氏名: 比嘉 春 (昭和〇年〇月〇日生)

【パートナー】 氏名: 金城 夏 (平成〇年〇月〇日生)

届出日: 令和〇年〇月〇日

交付番号: 第〇号

証明日: 令和〇年〇月〇日

沖縄県知事 玉城 康裕

受理証明書(見本)



沖縄県HP

令和の家族のカタチ

暮らしも、家族も、「ひとつじゃなくていい」。さまざまな暮らしの選択肢があること、それを選べる自由があること。それが、「本当の意味での多様性」です。個人と個人が相互にケアする関係性に多様な選択肢を与えることが重要です。



パネル展にお寄せいただいた皆さまのご意見・ご感想

ある一時期に都合がよかった結婚のカタチに固執するなんて、変。

沖縄県のパートナーシップ・ファミリーシップに期待

誰もが自分らしく生きられる多様性尊重の社会になって欲しいですね。



戦後80周年 女性史パネル展
おきなわの女性

Women of Okinawa 80 years since the end of the war

入場無料

6.14(土)～29(日) 『男女共同参画週間(はるな祭)』1階 エントランス 2階 図書情報室

6.15(日) 『みんなであそぼう暮らしのなかのジェンダーギャップ』1階 エントランス

2025 6.14・6.29

入場: 9:00～21:00 (6.14のみ 9:00～17:00)

休場日: 毎週月曜日

沖縄県男女共同参画センターにいます 1階 エントランス

住所: 那覇市西3-11-1

TEL: 098-868-4077

HP: https://www.tinuru.or.jp/

※パネル内容は誌面ではすべて紹介することはできませんが、おきなわ女性財団のホームページで公開していますので是非ご覧ください▶

事業案内 沖縄県男女共同参画センター管理運営団体

「夏休みイベント 漆喰貝殻シーサー作り」

日 時：令和7年7月26日(土)・8月3日(日) 10:00～12:00
 講 師：かかず かずこさん (漆喰シーサー作り指導講師)
 場 所：ているる 3F 創作室
 対 象：小学生の親子 定 員：12組
 参加費：1,500円

ているる
ホームページ



お問合せ
 沖縄県男女共同参画センター
 管理運営団体

098-866-9090

「夏休みイベント 続・夏の怖〜い話」

日 時：令和7年8月1日(金) 18:00～20:00
 講 師：小原 猛 (こはら たけし) 氏
 (作家、『琉球怪談』等沖縄の怖い話の著書多数)
 神崎 英敏 (かんざき ひでとし) 氏
 (役者、琉球トラウマナイト、『ミラクルシティコザ』等映画、ドラマの出演多数)
 場 所：ているる 3F 和室
 対 象：親子、怖い話に興味のある方 定 員：30名
 参加費：500円



事業案内 公益財団法人おきなわ女性財団

女性相談支援員(新任)養成研修はじまっています！

女性相談支援員(新任)養成研修

DVの構造、沖縄文化における「家」とジェンダー、各相談機関の連携の方法、相談の基本、相談業務とメンタルヘルスケアなどについて、体系的に学びます。名護市、石垣市は終了しました。那覇市は満席(受付終了)、宮古島市は受付中です。

プログラム：

- ①「女性相談はなぜ必要か」
- ②「沖縄文化における「家」とジェンダー」
- ③「女性相談支援員の役割と連携
～つながる機関、つなげる役割について～」
- ④「相談員の基本を学ぶ」
- ⑤「相談業務の実例とメンタルヘルスケア」

参 加 費：無料

対 象：・相談支援員希望者
 ・実務経験概ね2年未満の相談支援員
 ・行政職員
 ・女性支援に関心のある方

名護市

1日目：7/3(木)
 2日目：7/4(金)

終了しました

石垣市

1日目：7/15(火)
 2日目：7/16(水)

終了しました

那覇市

1日目：8/23(金)
 2日目：9/10(火)

沖縄県男女共同参画
 センター
 ているる3階 研修室
 ★定員50名

満員 (受付終了)

宮古島市

1日目8/27(水)
 2日目8/28(木)
 沖縄県宮古合同庁舎
 3階 会議室
 ★定員30名

募集中！

お申込みは
 コチラ↓



ているる塾公開講座



☆ 講 師

天文学者
 教育普及マネージャー
 (国立天文台、TMT国際天文台)

嘉数 悠子 (かかず ゆうこ)氏

沖縄から世界へ 逆境をチャンスに変える小さなヒント

10月25日(土)13:00～14:30

沖縄県男女共同参画センターているる 1階ホール

塾生以外の一般の方もご参加いただける講演会です。ぜひお問い合わせの上、ご参加ください。

無料講座

公開講座
 参加申込みフォーム



ているる塾修了生コラム 第13回



いなみね あやか
4期生 稲嶺 綾夏 さん

プロフィール

18年の関西生活（滋賀⇒大阪）を経て2017年沖縄へUターン。現在は株式会社 Corcus（コーカス）にてコミュニケーターとして在職。南風原町母子寡婦福祉会の役員を務める3児の母。

ているる塾で“私”をアップデート♪ 出逢いと学びは自信につながることを体感しました!!

受講のきっかけ

「もっとキャリアアップしたい」と思っていた矢先、スーパーで買ったものを袋に詰めながら、ふと目にした掲示物がているる塾の募集要項でした。

“職場・家庭・地域それぞれの場で活躍できる人材を育成する”というフレーズに惹かれ応募用紙を手に取りました。自分の持てる能力を最大限発揮するためのスキルを磨くということに魅力を感じ、塾長が玉城デニー沖縄県知事であることも安心材料となり、すぐに応募しました。決定通知が届いた時は新たなチャレンジに胸が躍る想いになったことを今でも覚えています。

いざ開講すると参加者は、有名企業の方や強い向上心溢れる積極的な方々が揃っており修了までついていけるか不安になりましたが、回を重ねるごとに同じ目的を持つ者“同土”から“同志”へ変わり今では情報交換をする大切な存在となっています。

ているる塾での学び

ているる塾ではダイバーシティマインド、ライフデザイン力、コミュニケーション力、ロジカル系スキル、塾生ネットワークを【伸ばしたい5つの力】としており、講義やグループワークでこれらを深めていきました。特に苦手意識のあったロジカルシンキングを楽しく学べたことが大きな収穫でした。自分の思考の癖を知ることや、前提条件を合わせること、返報性の法則など思い返すと「もう一度受講したい!」そんな気持ちになるほどです。「自身で最終決定をすることが大切で、全ては自分の意志でその場に居る、振り返るとそれが自分の道になっている」という話は今の私の原動力につながっています。

ているる塾を修了して

ているる塾では多くの学びを得ましたが、その後の生活では「ポテンシャルをどうやって上げているのか」というような質問をされることが増え、「ているる塾がターニングポイントだった」とお伝えしています。無意識レベルで学びが影響していることに驚いています。

わたくしごとですが、ひとり親です。離婚をきっかけにUターンしてきましたが生活を整える支えとなったひとつに母子寡婦福祉会との関わりがあり、現在は役員として携わっています。自立更生の助長と会員相互の親睦や福祉の向上を目的とする会ですが、会員の皆さんにもているる塾で得た“多様性を尊重し互いに成長していく楽しみ”を感じてもらえるような場を提供するため尽力しています。



◀母子寡婦福祉会での親睦イベント
「アイシングクッキー体験会」

また、職場の閉業に直面し再就職活動を余儀なくされましたが“仲間がいるから顔晴れる（頑張れる）”と示してくれる働き甲斐のある場所へたどり着くことができました。まさに“振り返るとそれが自分の道になっている”とはこのことだと思います。これからもているる塾の学びを活かし社会に貢献していければ幸いです。

ているる塾とは
全9回の講座
約30名の塾生が
共に学びます

10/25(土)
公開講座は
塾生以外も受講OK
お楽しみに♪

仲間と共に、踏み出す一歩!

第7期「ているる塾」9月からスタート!

40代までの女性を対象に職場・家庭・地域それぞれの場で活躍できる人材を育成する講座です!

女性が、自らの人生を自らの手で主体的に構想・設計する力である「ライフデザイン力」や、多様性を尊重する「ダイバーシティマインド」、人と人を繋ぐ「コミュニケーション系スキル」「ロジカル系スキル」など、自身の能力を高め、様々な分野で活躍できる人材を育成するとともに、塾生の皆様が互いに刺激し、励まし合いながら成長していけるネットワークづくりを目的として、令和元年度に開講し、これまで6期、164名が受講修了しています。



第6期生 報告書



	女性相談 Tel 098-868-4010	国際女性相談 Tel 098-880-3402	にじいろ相談 Tel 098-880-8434	男性相談 Tel 098-868-4011
日時	火曜～土曜 10:00～17:00		土曜のみ 10:00～17:00	日曜と月曜 10:00～16:00
相談方法	電話／面接（面接は予約が必要です。） 女性からの相談を女性の相談員がお受けします。 特別相談（予約が必要です。） 専門家による面接相談 ◆法律相談（月2回） ◆こころの健康相談（月1回）		電話／面接 （面接は予約が必要です。）	電話 男性からの相談を男性の相談員がお受けします。 ※ 相談は、電話相談のみとなります。
相談内容	女性が抱える家庭や職場での人間関係、生き方、心や体の悩みなどの相談をお受けします。		セクシャリティに関わる悩みや困りごとをご本人だけでなく、家族や周囲の方からのご相談もお受けします。	男性が抱える家庭や職場での人間関係、生き方、心や体の悩みなどの相談を電話でお受けします。
休み	毎週日曜と月曜、年末年始（12/29～1/3）		年末年始（12/29～1/3）	祝日、年末年始（12/29～1/3）

賛助会員入会・継続のご案内

当財団の活動に賛同し、一緒に歩んでくださる皆様のご入会をお待ちしております。

特 典: 情報誌「ているるちゃんがいく！」や講演会・講座情報などを文書にてお届けいたします。

年会費: 個人会員 3,000円 学生会員 2,000円 団体会員 :10,000円

※新規ご入会は、入会時期（申込日）により金額が異なります。（公財）おきなわ女性財団までお問合せ下さい。

公益財団法人おきなわ女性財団 役員変更のお知らせ

令和7年6月24日の公益財団法人おきなわ女性財団第3回理事会及び、第2回評議員選定委員会において、役員が下記の通り、就任いたしました。

【新 任】

理事長 亀濱 玲子（「ハンセン病と人権市民ネットワーク宮古」共同代表）
理 事 上原 智子（弁護士）
監 事 山下 喜久広（沖縄県職員退職者会 事務次長）
監 事 野口 真理（税理士）
評議員 漢那 洋子（琉球大学理学部海洋自然科学科 准教授）
評議員 伊良波 純子（沖縄県女性団体連絡協議会 会長）
評議員 松野 市子（社会保険労務士）
評議員 生天目 花蓮（沖縄県中小企業家同友会 女性経営者部会 副部長）

【再 任】

常務理事 平 美千子（公益財団法人おきなわ女性財団 常務理事）
理 事 安次嶺 美代子（「ジェンダー問題を考える会」代表）
理 事 前泊 博盛（沖縄国際大学 教授）
評 議 員 島津 典子（沖縄県 こども未来部 こども未来統括監）
評 議 員 横江 崇（弁護士）

【退 任】

理事長 大城 貴代子（沖縄県女性団体連絡協議会 顧問）
理 事 松崎 暁史（弁護士）
監 事 下地 喬（沖縄県職員退職者会 事務局長）
監 事 神谷 幸子（税理士）
評議員 神田 幸枝（琉球YKK AP工業株式会社 取締役執行役員常務）
評議員 与那嶺 清子（公益社団法人沖縄県母子寡婦福祉連合会 センター長）
評議員 黒岩 珠枝（沖縄県中小企業家同友会 女性経営者部会 部長）

講座や事業内容は、ホームページ・SNSにも掲載しております。併せてご覧ください。

おきなわ女性財団



発行月：令和7年7月 〒900-0036 那覇市西3-11-1 沖縄県男女共同参画センター「ているる」

発 行：



公益財団法人おきなわ女性財団

TEL 098-868-3717 FAX 098-863-8662

ホームページ <https://www.okinawajosei.org/>



沖縄県男女共同参画センター管理運営団体

TEL 098-866-9090 FAX 098-866-9088

ホームページ HP:<http://www.tiruru.or.jp/>